

いっぱいの緑にかこまれた築 80 年の古民家〈羽根木の家〉で

書くのが好きになる
学ぶのが楽しくなる

音読こくご塾

夏休み特別集中講座

「楽しんで書く」宿題・小論文対策

8月10日(月)～12日(水) 午前9～12時

参加費 10000 円

すべての勉強の基本は国語力にあります。

文章を読むこと、書くことの楽しさがわかってくると、
勉強することが好きになります。

文章を読むこと、書くことで自分を自由に表現できるようになると、
学ぶこと、生きることが楽しくなります。

学びは楽しさのなかから生まれます。楽しさは身体の中から生まれます。

真の知性は身体性と密接に結びついているのです。

小手先のテクニックではない、自分にしかできない表現を、
身体性と表現の関係性を熟知した、プロの文筆家が指導します。

お申し込み：kokugo@voicetherapy.org または 090-9962-0848 へ

会場 ◎ 現代朗読協会・羽根木の家（京王井の頭線新代田駅徒歩2分／世田谷区羽根木 1-20-17）

塾長・講師：水城ゆう（みずき・ゆう）

作家、音楽家、朗読演出家。NPO 法人現代朗読協会代表。音読療法協会オーガナイザー。京都でジャズトリオを率いてバンド活動、地元・福井県のラジオ、テレビ局で番組司会、構成作家等を務めた後、1986 年に徳間書店より SF 冒険小説で小説家デビュー。ピアノの即興演奏家としてカルメン・マキ、鈴木重子、酒井俊らと共演。番組制作者・現代朗読演出家として千人超の実演家の観察・指導の経験から音読療法を確立、セラピスト養成の傍ら学校・被災地・カフェ等で指導・サポートを行う。小説のほか「共感的コミュニケーション入門編」「音読療法の基礎」「音読・群読エチュード」「水城式ジャズの聴き方」など著書多数。

講師：野々宮卯妙（ののみや・うたえ）

慶應義塾大学法学部政治学科卒。著書「親子で遊ぼう！はじめてパソコン—子どもの「力」を伸ばす！おもしろパソコン塾」（ブックマン社）「ママとキッズのパソコンブック」（主婦の友社）他。詩人としてポエトリースラムジャパン（詩人の朗読コンテスト日本大会）2015 に出場、ファイナリストに。朗読家としてカルメン・マキとの共演舞台をはじめ公演・ライブ出演多数。現在、NVC（非暴力コミュニケーション）ジャパン・ネットワーク・コアメンバー、また音読療法士として音読療法を使ったメンタルケア・介護予防ワーク、共感的コミュニケーション（共感スキル）学習のサポート等を行う。日本平和学会員。

◎主催 音読療法協会 www.voicetherapy.org ◎協力 現代朗読協会 www.roudoku.org